

※ 八木さんの起業までの道のり

- 1952年2月 0歳
秋田県生まれ
- 1970年4月 18歳
看護学校入学
生まれ育った秋田を離れ、東京・国立東京第一病院の看護学校に入学
- 1973年4月 21歳
看護婦として就職
国立医療センターの看護婦となる。その後、夫の転勤によりいくつかの病院で勤務
- 1975年10月 24歳
結婚
その翌年には出産も経験。子育てと仕事を両立させる
- 1989年1月 37歳
夫が他界
がんで夫が他界。その後、ひとりで子育てをする
- 2006年5月 54歳
起業
株式会社アイナースを設立

八木さんが一番うれしいのは、夫が会社を手伝ってくれること。サイトの更新や、事務手続きなど、八木さんの苦手部分をフォロー



患者さんのお宅では、エプロンを着用。医療用なので、ポケットが小さく分かれていたり、便利にできている



訪問看護に持参する道具。看護婦だからできる芸術行為は、この仕事の大きな強みとなっている。ただし医療行為は医師の指示に従って行う

※ 起業にまつわるQ&A

創業資金はどれくらいかかりましたか？
また、その資金はどのようにしましたか？
約200万円です。資金は、自分の退職金を充てました。内訳は、ほとんどが事務所を借りるための物件取得費で、あとはデスクや医療用具など必要最低限のものを揃えるために使いました。

創業準備で一番苦労したことは？
事務所を借りることでした。すでに会社を辞めたので、仕事を待っていない人には貸さないと言われ、とてもショックでした。保証人を立て、やっと契約できました。

看護婦の資格を生かして起業する際に、ほかに何が考えましたか？
病院保育専門のシッター会社も考えましたが、行政で調べると、開設するための許認可関係などが厳しく、現在の道を選びました。



サイトやロゴは知人に頼んですべて制作してもらった。サイトには八木さんの思いが込められている

事業DATA

- 設立年月 / 2006年5月
- 資本金 / 800万円
- 売上高 / 960万円
(2006年3月期現在)
- 所在地 / 東京都千代田区
- アクセス / 03-3239-4583
- URL / <http://i-nurse.co.jp/>

「看護婦の資格を生かして起業する際に、ほかに何が考えましたか？」
病院保育専門のシッター会社も考えましたが、行政で調べると、開設するための許認可関係などが厳しく、現在の道を選びました。

「看護婦の資格を生かして起業する際に、ほかに何が考えましたか？」
病院保育専門のシッター会社も考えましたが、行政で調べると、開設するための許認可関係などが厳しく、現在の道を選びました。

「看護婦の資格を生かして起業する際に、ほかに何が考えましたか？」
病院保育専門のシッター会社も考えましたが、行政で調べると、開設するための許認可関係などが厳しく、現在の道を選びました。

33年間の看護師経験を生かし 在宅看護事業に挑戦中!

〔在宅看護〕
株式会社アイナース
代表取締役 八木京子さん(56歳)
Kyoko Yagi

長年の経験を積んだベテラン看護師が、資格取得の講座で知り合った人たちの前向きな姿勢に触発され、新しい世界へ飛び出す決意をした。
在宅・訪問看護を行うアイナース代表取締役・八木さんを紹介する。

取材・文●浅子百合(クレンジング) 撮影●土岐節子